



今月の視点

「会社の赤字」から脱出！

～財務でできることは何か？～

ほとんどの経営者の困り事は大別すると3つです。規模、業種に係わらずです。売上、ヒト、資金繰りです。

では、会社の目的は何か？お客様のお役に立てた、無借金になりたい、自社の商品やサービスで世のため、人のためになりたい、社員に幸せになってもらいたい……。様々あるでしょう。

では、究極の目的は何か？会社の継続！であります。前記の様々な目的は、会社そのものが存続していなければ、いずれの目的も実現できません。まずは会社を継続していくことが一番の究極の目的・目標になります。

その会社を継続するために必要なものとは何だろうか？会社はボランティアでもないし、社員や回りの人たちの好意による運営ではありません。運営のためには、経営のためには、資本金、借入金、利益の蓄積の内部留保が絶対条件です。

そのためには、経理・財務として何が必要かを考えていくことにしましょう。そして、更に大切なことは、会社を蝕む「社内不正」の芽をいかに摘み、対処するかも財務のありようが問われています。

不正が起きる要因を徹底分析し、金融不正の防止対策を総点検するのは、財務部門の大切な業務です。「金融不正」の防止は環境対策です。職種分担や相互チェック機能を含む体制の未整備により、1人で業務を担う状況が存在していないか。社内規程を整備し運用している状況を長期に渡り1人で管理している。業務に係わる、領収書、請求書、契約書などの関連文書を適切に管理しているかを、財務が適切に管理すべきです。

まずは「会社の赤字」から脱出を検討しましょう。

【みらい経営：創業44周年感謝の集い 特別講演会】

『 徳の高い会社でより良い組織づくり！！ 』

～ 徳は本なり 財は未なり ～

特別講師：公認会計士、人間力大学校理事長 天明 茂 (てんみょう しげる) 氏

会場：名古屋国際会議場2号館2階224号室 (日比野駅より徒歩5分)

令和元年7月16日(火) 15:30～17:30 (受付開始15:00)

講演会終了後、異業種交流兼懇親会を行なう予定です。

(1) 黒字申告割合

会社を継続していくには「利益」が必要です。利益が出なければ、その資金は資本金の残金と借入金に頼らざるを得ません。要は利益がないと会社は継続不可能です。会社継続に利益は絶対必要です。でも現状は、黒字割合は33%です。少なすぎます。ただし、この割合は繰越欠損金を控除した後、黒字で申告している会社の割合です。ちなみに、半年度黒字会社は約60%です。

(2) 内部留保こそ会社継続の原資

損益計算書の一番最後の利益、「当期純利益」が税引後利益です。ここから配当金を支払い、残った利益が貸借対照表の内部留保となっていきます。この内部留保こそが会社継続の原資となります。リーマンショックのような時期でも自己資金で耐えることができ、チャンス時期は思い切った投資ができます。

(3) 赤字体質の会社の特長

- 経営は数字で「見える化」を行っていない。
- 経理資料としての領収書・請求書・見積書・契約書などの資料が未整備。
- 利益を上げよう、どうしても黒字にしよう、という意識が低い。
- 利益は調整できると考えている。各部門間の利益目標が不明。
- 月次決算が行なわれていない。即時経理処理がなされず、後回しになっている。
- 数字がオープンにされていない、ずさん。各社員間の経費の私的流用が発生しやすい。
- 在庫管理・工場や倉庫の管理がずさん。整理・整頓がなされていない。
- 経営計画や部門・個人の目標が立てていない。目標がなく、出たとこ勝負の経営になっている。
- 実績対比・昨年対比との原因を究明していない。必ず原因があり、その結果がある。
- 幹部や社長が月次試算表に関心が少ない。
- 幹部や社長が損益計算書や貸借対照表に関心が少ない。運がいい、ではなく、原因をつかみ、再現性を表す。

(4) 財務・経理はどんな役割があるのか

- 先ずは、現状・会社の実態を把握する。現状認識が大切である。
- 幹部・社長が覚悟を決める。このまま赤字だとどうなる？！
- 経営計画を絶対に導入しよう。P→D→C→Aの実行。
- 月次の経営・業績会議を実施する。目標に対しては、必ず達成する！という強い意識と原因の把握。
- 月次決算の仕組みを作る。スピーディー・シンプル・正確。
- 経理主導で経費を減らす。費用対効果で担当に説明する。
- 資金繰り予定表を作る。月繰り表で毎月の現金管理の実践を行なう。
- 資金繰り実績・予定表を作る。
- 経理は会社の企画部・社長の右腕になろう。
- 経理の仕事（指南し、提案し、アラームを発する）（情報が集まりやすいようにする）
（銀行対応は経理部内で行なう） （社内のムードを変える）
- 赤字決算は絶対に、罪悪である！
松下幸之助：「赤字は罪悪、利益は世間からの委託金」

皆様方のご意見をお待ちしています。

石川 光男

今後のセミナー FAXにてお申込みをお願いします。

1. 7月8日(月) 一般社団法人 全国相続協会
テーマ 「産業廃棄物処理業について」
講師 早川 忠 氏
時間 17:30~19:00 会費 1,000円
場所 みらい経営3Fセミナールーム ※終了後、有志による交流会有り

熱田・港倫理法人会のセミナー お問い合わせはみらい経営まで TEL 651-6000

1. 6月20日(木) 経営者モーニングセミナー
テーマ 「倫理と気づき」
講師 酒井 章治 氏
時間 AM 6:30 ~ AM 7:30
会費 無料
場所 金山ゼミナールプラザ
2. 6月27日(木) 経営者モーニングセミナー
テーマ 「新しい御代の始まりと皇室の祈り」
講師 寺岡 賢 氏
時間 AM 6:30 ~ AM 7:30
会費 無料
場所 金山ゼミナールプラザ

※倫理法人会セミナーは事前申込みは必要ありません。

受付で『石川光男の紹介です』とお伝えください。

※会場・・・金山ゼミナールプラザ

〒460-0024 名古屋市中区正木 3-7-15 TEL 052-331-6411

6月の税務と労務

- ・ 4月の決算法人の確定申告、消費税など納税 期限(7月1日)
- ・ 10月の決算法人の中間申告、納税 期限(7月1日)
- ・ 10月の決算法人の消費税の中間申告 期限(7月1日)
- ・ 5月分源泉所得税納付 期限(6月10日)

税理士法人みらい経営 名古屋オフィス (発行元)

税理士・中小企業診断士 社会保険労務士・行政書士 石川 光 男
〒456-0051 名古屋市熱田区四番二丁目14番34号
TEL 052 (651) 6000 FAX 052 (652) 0066

ishikawa@ishikawakk.or.jp

<http://www.mirai-kg.com/>

半田オフィス

税理士 榊原 睦

〒475-0928 半田市桐ヶ丘一丁目89番
TEL 0569 (26) 1566 FAX 0569 (26) 1569

mbara623@k6.dion.ne.jp